

第七十二回帝國議會  
衆議院

支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ  
爲公債發行ニ關スル法律案外四件  
委員會議錄(速記)第三回

付託議案  
支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)  
臨時軍事費特別會計法案(政府提出)  
支那事變ノ爲從軍シタル軍人及軍屬ニ對スル租稅ノ減免、徵收猶豫等ニ關スル法律案(政府提出)  
豫等ニ關スル法律案(政府提出)  
臨時資金調整法案(政府提出)  
外國爲替管理法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和十二年九月七日(火曜日)午前十時十九分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 川崎 克君

理事清水留三郎君 理事松田喜三郎君

理事松田 正一君 理事小笠原三九郎君

理事森田 福市君 理事岩瀨 亮君

前田房之助君 中島彌團次君

作田高太郎君 堀内 良平君

澤田 利吉君 宇賀 四郎君

福田 悌夫君 愛野時一郎君

津倉 龜作君 北 吟吉君

田邊 七六君 大内竹之助君

横川 重次君 工藤十三雄君

武田德三郎君 丹下茂十郎君

山本 芳治君 田中 好君

大本貞太郎君 井上 知治君

豊田 收君 笠井 重治君

小池 四郎君 赤城 宗徳君

河上丈太郎君 河野 密君  
須永 好君 中原 謹司君  
馬場 元治君

出席國務大臣左ノ如シ  
大藏大臣 賀屋 興宣君  
出席政府委員左ノ如シ

對滿事務局事務官 竹内 徳治君  
大藏政務次官 太田 正孝君  
大藏參與官 中村三之丞君

大藏省主計局長 谷口 恒二君  
大藏省主稅局長 大矢半次郎君  
大藏省理財局長 關原 忠三君

大藏省銀行局長 入間野武雄君  
大藏省爲替局長 上山 英三君  
大藏書記官 氏家 武君

預金部資金局長 廣瀨 豊作君  
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲公債發行ニ關スル法律案(政府提出)  
臨時軍事費特別會計法案(政府提出)

支那事變ノ爲從軍シタル軍人及軍屬ニ對スル租稅ノ減免、徵收猶豫等ニ關スル法律案(政府提出)  
臨時資金調整法案(政府提出)  
外國爲替管理法中改正法律案(政府提出)

○清水委員長代理 是ヨリ開會致シマス、只今ノ委員長ハ事故ガアリマスルノデ私ガ代ッテ此席ニ著キマス、暫時休憩致シマシテ、午後二時カラ開會スルコトニ致シマス

午前十時二十分休憩  
午後二時三十四分開議

○川崎委員長 開會ヲ致シマス、小笠原君、昨日御話ノアナタノ二三殘ッテ質疑ト云フノヲ此際ナサイマスカ一ソレデハ委員長ガ最後ニ御尋ヲ致シテ置キタイ問題ガアリマス、私カラ一二大藏大臣ニ御尋ヲ致シタイノデアリマスガ、臨時資金調整法案ノ末文ノ「支那事變終了後一年内ニ之ヲ廢止スルモノトス」ト云フ、此期限ニ對スル解釋デアリマス、此終了マデノ解釋ニ付テハ、

他ノ案ニモ出テ居リマスガ、調ベテ見ルト區々ニナッテ居ル、之ヲ統一シテ戴キタイト云フコトヲ私カラ要求致シタノデアリマスガ、政府ニ於テ御纏メヲ願ッテ、統一シタルモノガ出來タコトト思ヒマスガ、此際ハッキリ承ッテ置キタイノデアリマス

○賀屋國務大臣 本法律案ニ申シマスル事變ノ終了ト云フ言葉ノ意味デアリマスガ、事變ノ終了ニ付キマシテハ、勅裁ヲ仰ギマシテノ事變ノ終了ト云フコトヲ決定致ス積リデアリマス、併ナガラ、然ラバ如何ナル場合ニ其手續ヲ執ルカ、如何ナル事態ニ至ッタナラバ勅裁ヲ仰グト云フ途ヲ執ルカト云フ御疑問デアルト存ジマスルガ、政府ハ此事變ヲ終結セシムルニ足ル日支兩國間ノ協定ガ成立致シマシテ用兵ノ状態モ略、平常ノ有様ニ復シタリト認メマスルトキニ其手續ヲ執ル、斯ウ云フ考デゴザイマス

○川崎委員長 モウ一度大藏大臣ニ伺ヒマスガ、其時ノ認定ハ勿論政府ニ於テ認定ヲ

スルヨリ仕方ガナイノデアリマスガ、政府ガ左様ナ、状態ニナッテモ認定ラシテ手續ヲ執ラナイ場合ハ、議會ハ當然法律案ナリ何ナリノ形式ニ依ッテ、合法的ナ手續ヲ執リ得ルモノト信ジマスガ、左様解釋致シテ宜シウゴザイマスカ

○賀屋國務大臣 政府ハ其趣旨ニ應ジマシテ、必ズ手續ヲ執ル積リデアリマス、併ナガラ議會ハ立法ノ權能、法案提出ノ權能ヲ持ッテ居ラレマスノデ、議會ノ御考ニ依リマシテ立法ヲ計畫サレルト云フコトハ可能ナコトデアルト存ジマス

○川崎委員長 私ガ之ヲ御尋ネ致シマスル所以ハ、從來非常時立法ニ於テ期限ヲ付セラレタモノガ、或ハ是ガ全ク其儘ニナッテ平常化セラレル虞ガアル爲ニ、此戰時立法ノ期限附ヲ要求シテ居ル精神ガ十分ニ徹底シテ居ナケレバナラスト云フ意味カラ御尋ラ致シタノデアリマス、而シテ之ヲ御尋致シマスト同時ニ、丁度此委員會ニ付託セラレテ居リマスル案ノ中デ、昨日モ質問ガアッタノデアリマスガ、之ニ對シテ尙ホ私ハモウ一度伺ッテ置キタイト思ヒマスノハ、臨時軍事費特別會計法ノ第一條ノ文字デアリマスガ、此方ハ「事件ノ終局」ト云フ言葉ヲ使ッテアリマス、一方ハ「事變終了」ト言

ヒ、一方ハ「事件ノ終局」トアル、事件ノ終局ト言ヒマス、事件ト云フ言葉ヲ使ッテ居ルノハ、滿洲事件ナント云フモノモアリマスガ、サウ云フ意味ニ取ラレルヤウニナッタナラバ、此事件ノ終局ト云フモノハ、丁度「シベリヤ」出兵事件ノヤウナコトニナッテ、隨分長イ間ノ年月ニ亙ッテ、アノ時ハ大正七年デアッタ記憶致シマスガ、事件ノ終了致シマシタ後ト雖モ尙ホ存続シテ、

大正十四年ニナッテ廢止セラレタノデアリマス、是ガ爲ニハ非常ナ非難ガアッテ、機密費事件トカ、金塊事件トカ色々不正ナ事件モ起ッタノデアッテ、其事件ノ起ル所以ト云フモノハ、一會計年度デ何等其間決算モ何モ求メナイト云フ爲ニ、其弊害ガ起ッタト云フ惡例ガアルノデアリマス、ソレデ今度ノ事變ニ付テハ、支那トノ間ノ事變デアリマスカラ、此事變ガ終局ヲ致シタナラバ、是ハ終局ヲシタモノト解釋ヲ致シマスケレドモ、特ニ茲ニ「事件」ト御書中ニナッテ「事變」ト違ッテ居ル所以ハ、ドウ云フ意味カラデアリマスルカ、此點モ一ツハッキリ致シテ置キタイト思ヒマス

○賀屋國務大臣 臨時軍事費特別會計法案ニ於キマシテハ、「事件ノ終局」ト云フ文字ヲ用ヒデアリマシテ、他ノ法案ノ事變終了後云々ト云フノト違ッテ居リマスルガ、是ハ從前ノ臨時軍事費特別會計ノ例ニ依ッタノデアリマス、サウ致シマシテ軍事的ノ意味ハ、此場合事件ト申シマスノハ、事變ト申シマスルヨリ稍廣ウゴザイマス、實際ノ適用ハドウナルカト申シマス、先程申上ゲマシタヤウニ、事變ノ終了ト云フノニ比べテ少シク後ニナルト思ヒマス、詰リ事變ニ因ル軍ノ行動ニ關シマスル經理ノ終リマサルノハ少シク後ニナリマスル爲ニ、其ノ意味ニ於キマシテモ勿論違ッテ居リマスルコトガ現レテ居ルノデアリマス、是ハ軍事上ノ解釋デアリマス、併ナガラ其事變ノ終了ヨリモ意味ガ廣ク、後ニマデナルト云フコトヲ申上ゲマスルガ、抑、特別會計ヲ設置シマスルノハ特殊ノ必要ニ依ッテ設ケマスルノデ、特別ノ會計ヲ設ケテ整理スル必要ガナイ事態ニナリマスレバ、急速ニ之ヲ終熄セシムルノガ財政ノ常道デアリマス、政府ハ努メテ早く特別會計ノ終局ヲ告グルヤウニ處置致シタイト考ヘテ居リマス

○川崎委員長 御辯明ヲ得テ洵ニ満足致シマス、モウ一點御伺致シテ置キタイトノハ、第十一條ノ委員會デアリマス、第十一條ノ委員會、第十二條ノ委員會ヲ通ジテデアリマスガ、特ニ第十一條ヲ指シテデアリマス、

私共此間カラ委員ノ御質問ヲ伺ッテ居リ、又此會ノ空氣ヲ承ッテ居テ感ジタコトヲ最後ニ御伺致シテ御答辯ヲ願ヒタイ、只今迄ノ御辯明デハ委員ノ數ヲ約四十人トシテ、過半数ハ民間カラ採ル積リデアアル、ソレハ民間ノ當業者及ビ貴衆兩院議員ヲ含シデト云フ意味デアッタヤウニ承知致シマスガ、更ニ之ヲ一歩進メテ、斯ウ云フ風ニ委員ノ構成ヲ御願ガ出來ナイモノデアラウカ、斯ウ云フ非常立法ヲセラレル場合ニハ、國民ノ總動員ト云フ形ヲ茲ニ體現スル意味ニ於テモ、國民代表ノ人ヲ成タケ多ク御選

ビラ願ヒタイト云フ希望ヲ持ッテ居ルノデアリマス、ソコデ先ツ三分ノ二ハ民間カラ選ンデ載キタイ、一歩ヲ進メテ言ヘバ、官吏ガ三分ノ一貴衆兩院議員ガ三分ノ一、事業家ガ三分ノ一ト云フヤウナ工合ニシテ御選ビラ願フト云フコトニナレバ宜シイカト

思フノデアリマスガ、其事ハ如何デアリマセウカ、一ツ御辯明ガ出來レバ御願ヲ致シタイト思ヒマス

○賀屋國務大臣 此法律案ノ第十一條ノ委員デアリマスガ、是ハ事業ノ認定ノ基本ヲ定メルモノデアリマシテ最モ大切ナモノデアリマス、是ガ遺憾ナク行ハレマス爲ニハ衆智ヲ集メルノ必要ガアルノデアリマス、

只今委員長ノ御話ガアリマシタ如ク、大體ニ於テ、是ハ貴衆兩院議員ノ方ニ御入りヲ願フト云フコトハ極メテ適切デアリマス、又事柄ノ性質上民間ノ權威アル専門ノ人ガ多數入りマスルコトハ亦極メテ必要デアリマス、又軍事其他各方面ニ關係ガアリマスルノデ、關係官吏ノ入りマスコトモ亦必要デアルノデアリマス、私ハ今正確ニ申上ゲル譯ニハ參リマセヌガ、大體貴衆兩院議員ノ方ヲ合セテ一、民間ノ實業ニ關係アル權威アル専門家ノ人ヲ合セテ一、關係官吏ヲ合セテ一ト云フヤウナコトニ成ベク努メル方針デアリマス、總人員ニ付キマシテ私ヨリ約四十人ト申上ゲマシタガ、是モ色々配置ヲ考ヘマシタ上デハ、委員數ニ上下相當ノ差ガ生ズルカモ知レマセヌ、左様御承知ヲ願ヒマス

○川崎委員長 別ニ御質問ハゴザイマスマイカ  
〔ナシ〕ト呼フ者アリ  
○川崎委員長 質問ガナケレバ質問ハ是デ終了ヲ致シマス——ソレデハ支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲公債發行ニ關スル法律案外四件ヲ一括シテ議題トシ討論ニ移リマス——前田房之助君

○前田委員 私ハ先ヅ本委員會ニ付託サレテ居リマス支那事變ノ爲從軍シタル軍人及

軍屬ニ對スル租税ノ減免、徵收猶豫等ニ關スル法律案ニ對シ贊成ノ意思ヲ表スル者デアリマス、軍人及軍屬ニ對スル租税ノ減免、徵收猶豫ニ關シマシテハ、地方税並ニ公課ニ對シマシテモ、實情ニ即シテ適切ナル減免、猶豫ヲ爲シ、地方自治團體ト相協力シテ本法ノ目的ヲ遺憾ナク發揮セラレンコトヲ要望致ス者デアリマス

次ニ臨時資金調整法案外三案ヲ一括シテ簡單ニ贊成ノ意思ヲ表示致シタイト存ジマス臨時資金調整法ハ支那事變ニ關聯シ、物資及ビ資金供給ノ適合ニ資スル爲、國內資金ノ使用ヲ調整スルヲ以テ目的トセルモノデアリマスルガ、其運用宜シキヲ得ザル場合ニハ民心ヲ萎縮セシメ、産業ヲ衰退セシメマスル等、我が國民經濟ニ惡影響ヲ及ボス虞ガ多分ニ存シマスルガ故ニ、政府ハ本法運用ニ當リマシテハ最善ノ注意ヲ爲サレンコトヲ希望致シマス、即チ許可ヲ要シマサル事業ノ範圍並ニ第四條ニ依ル許可ノ限度等ニ付キマシテハ、委員會ニ於テ慎重ノ考慮ヲ爲シ、其妥當ヲ期シ、國家全體ヨリ見テ經濟界ニ惡影響ヲ及ボサザルヤウ最善ノ注意ヲ拂ハナケレバナラスノデアリマス、是ト同時ニ現下梗塞致シテ居リマスル金融ヲ打開致スガ爲ニ、適切ナル方途ヲ講ゼラ

レシコトヲ希望致シマス、又第十六條ニ依ル帳簿其他ノ檢査ヲ爲スニ當リマシテハ、濫リニ之ヲ行ヒ、人心ヲ萎縮セシメ、産業ノ自治的發達ヲ阻害セザルヤウ、政府ニ於テ御留意ヲ願ヒタイト思ヒマス、更ニ本法ノ規定ニ基キマスル許可、認可ハ之ヲ速ニ決定シテ、其遷延ニ因ル損害ヲ被ラシメザルヤウ特ニ御注意ヲ望ミマス

更ニ第十四條ノ割増附貯蓄債券ノ發行ニ付キ一言至シタイト思ヒマス、支那事變以來全國民ハ舉國一致、燃ユルガ如キ愛國心ニ依リマシテ、獻金、恤兵、慰問等有ユル銃後ノ支援ニ當リ、各自奉公ノ至誠ヲ致シ、今ヤ國民ノ精神ハ極メテ緊張シテ舉國一致困難ノ克服ニ當リツ、アルノデアリマス、隨テ此際國民ノ射倅心ヲ煽リ、國民精神ヲ弛緩セシムルガ如キ事ハ避ケナケレバナラスコトハ勿論デアリマスルカラ、國民ノ貯蓄心ヲ向上セシメ、且ツ公債消化ヲ強化スルガ爲メ、第十四條ノ割増金附貯蓄債券ノ發行ハ、一面ニ於テハ已ムヲ得ザル事情ガ存スルモノト認メマスルガ、是ガ發行ノ時機ニ付キマシテハ深甚ナル注意ヲ拂ハレテ、政府支拂金ガ一應放出サレマシタル適當ナル時機ニ於テ之ヲ發行セラレンコトヲ希望致シマス

更ニ本法ハ勅令委任事項ガ極メテ多イノ

デアリマシテ、爲ニ立法院ノ權限ハ非常ニ縮小サレテ居ルノデアリマス、且ツ其ノ重要性ニ鑑ミマシテ、本法ニ依ル臨時資金調整委員會並ニ臨時資金審査委員會ノ組織並ニ委員ノ人選ニ特ニ注意ヲサレマシテ、民意ヲ代表セル即チ貴衆兩院議員及ビ民間ノ學識經驗ニ富メル者ヲ總數ノ三分ノ二以上委員ニ選定サレマシテ、官民協力舉國一致ノ力ヲ以テ本法ノ目的ヲ達スルニ萬遺憾ナカラシコトヲ希望致シマス

尙ホ臨時立法ハ明確ナル一定ノ期限ヲ附スルコトガ望マシイノデアリマスルガ、本法ハ支那事變ニ關聯スル法律デアリマスルガ故ニ、支那事變終了ヲ目標トセラル、コトハ此場合已ムヲ得ナイト認メマスルガ、本法ノ如キハ其性質ニ鑑ミマシテ、支那事變ガ終了致シマスルナラバ、成ベク早く之ヲ廢止セラレンコトヲ希望致シマス

更ニ臨時軍事費特別會計法ハ、事件ノ終局迄ヲ一會計年度トセルコトトナツテ居リマスルガ、是ハ事變ノ性質上已ムヲ得ズト認メマスルガ、會計年度ガ長キニ互リマスルガ爲ニ弊害ヲ生ゼシメザルヤウ、深甚ナル御注意ヲ促シテ置キタイト思ヒマス

最後ニ簡單ニ所見ヲ附言致シタイト思フコトガアリマス、現下ノ戰時的財政經濟ニ

於テ最モ緊要ナルコトハ、政府モ屢、申サレテ居リマスル通り、對外爲替ノ水準維持ト、公債消化力ノ強化トデアルコトハ勿論デアリマス、ソレガ爲ニ本法初メ貿易管理

ル者デアリマス、附帶決議ヲ朗讀致シマス

公債發行ニ關スル法律案外四件ニ對シマシテ、政友會ヲ代表致シマシテ原案賛成ノ意思ヲ表明スル者デアリマス、尙ホ臨時資金

議案ノ第三ハ今次事變ノ爲メ從軍致シマシタル軍人軍屬ノ爲ニ、納稅上ノ特典ヲ與ヘントスル案デアリマス、一身ヲ鴻毛ノ輕

其他ノ臨時的立法ハ必要ト認メマスルガ、是等ハ孰レモ消極的ノ施設ニ依ッテ其目的ヲ達セントスルモノデアリマシテ、是等ノ施設ハ固ヨリ必要デアアリマスルガ、更ニ是ト同時ニ積極的ノ施設ニ依ッテ對外爲替ノ水準ヲ維持致シ、竝ニ公債消化ヲ強化スルコトニ努力サレルコトガ極メテ緊要デアラウト存ジテ居リマス、即チ輸出貿易ノ振興、特ニ中小工業ノ輸出ノ増進、或ハ公債ノ信用向上ノ爲ニ適切ナル積極的方途ヲ講ゼラレ

一 政府ハ本法ノ重要性ト勅令委任事項ノ多キニ鑑ミ本法ニ依ル臨時資金調整委員會ノ組織及委員ノ人選ニ付特ニ注意シ且民意ヲ代表スル者竝民間ノ學識經驗ニ富メル者ヲ三分ノ二以上委員トシテ選定スヘシ

二項ノ附帶決議ヲ致シタイト思ヒマス、案文朗讀ハ省略致シマス、右各案ニ對シマスル賛成ノ意見竝ニ附帶決議ノ趣旨ヲ簡單ニ申述ベタイト思ヒマス、尙ホ個人ノ意見ヲ挾ム場合モアリマスカラ、豫メ同僚諸君ノ御諒解ヲ得テ置キタイト思ヒマス

然ノコトデアアルノデアリマシテ、吾等ト致シマシテハ尙ホ足ラザルヲ懼レテ居ル次第アルノデゴザイマス

種ノ法制ニ基ク反射作用ニ依リマシテ、特殊ノ利益ヲ得ル者ガ生ズルコトハ必然デアリマスカラ、此跛行的狀態ヲ地均シラ致スコトニ政府ハ努メラレテ、以テ全國民ガ均シキ犠牲ノ下ニ、堅忍持久困難ノ克服ニ當ルヤウニ萬遺憾ナキヲ期セラレンコトヲ熱望致ス次第デアリマス

以上デアリマス、尙ホ一言附言致シマスガ、本附帶決議ニ對シマスル政府ノ所見ヲ此際明ニ御願致シタイト思ヒマス

議案ノ第一ハ支那事變軍事費二十億二千二百七十萬圓ノ公債ニ依ッテ賄フテ行キタイト云フ案デアリマシテ、此際最モ適當ト考ヘラレルノデアリマス、殊ニ政府ノ説明ニ依リマスルト、大體ニ於テ其發行ノ方法モ從來ノ如ク日銀引受ノ形式ニ依リマシテ、一般經濟界ノ實勢ガ十分之ニ耐エ得ルヤウニナラナケレバ公募致サナイト云フコトデアリマシテ、此點モ現ニ非常ナル金融梗塞ニ喘イデ居リマスル經濟界ニ處スル途ト致シマシテ、最モ妥當ト信ズル者デアリマス

議案ノ第四ハ臨時資金調整法案デアリマス、本案ハ最モ重大ナル意味ヲ持ツ案件デアリマシテ、審議ニ當リマシテモ各委員ヨリノ質疑ハ之ニ集中セラレタノデアリマスルガ、政府ハ本案ニ於テ大體三箇ノ目途ヲ期待シタノデアリマス、其一ハ即チ戰時資材ノ生産擴充、其二ハ即チ公債ノ消化、隨ヒマシテ惡性「インフレーション」ノ防止デアリマス、其第三ハ爲替ノ基準維持デアリマス、此三箇ノ目途ヲ達成致シマスル爲ニ、平和産業、不急産業ノ資金需要ヲ抑制致シマシテ、其餘力ヲ他方ニ轉ジテ所謂一石二鳥ト申シマスルカ、一石三鳥ノ計ヲ立テタモノデアリマス、政府ガ他ノ非常立法ト相俟ッテ本法案ニ於キマシテ目途シテ居リマスル所ノ所謂三項ノ目途、戰用資材擴充、國債消化、爲替基準ノ維持、此三大目的ニ

私ハ以上所信ノ概要ヲ申述ベマシテ政府ニ其實現ヲ要望致シマスト共ニ、臨時資金調整法ニ付キマシテ各派共同致シテ左ノ附帶決議ヲ付シテ、本法案外四件ニ賛成ヲス

○太田政府委員 只今大藏大臣ハ委員長ニモ申上げ、各派ノ方ニモ御諒解ヲ得マシテ、據ドコロナキ用事ノ爲メ退席致シマシタ關係上、私カラ御答申上ゲマス、前田房之助君カラ全員ノ附帶決議ヲ御申出ニナリマシタガ、政府ハ其意味ヲ體シテ御希望ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス

議案ノ第二ハ臨時軍事費ヲ特別會計トシ、且ツ事變終了マデヲ一會計年度トシテ之ヲ運營シテ行クト云フ法案デアリマシテ、是亦適當ノ處置ト考ヘラレルノデアリマス

議案ノ第三ハ今次事變ノ爲メ從軍致シマシタル軍人軍屬ノ爲ニ、納稅上ノ特典ヲ與ヘントスル案デアリマス、一身ヲ鴻毛ノ輕キニ任ジテ君國ノ爲ニ忠誠ヲ致サレマスル人々ノ爲メ、後顧ノ憂ナカラシムル一助ト致シマシテ斯ル處置ヲ執リマスルコトハ當然ノコトデアアルノデアリマシテ、吾等ト致シマシテハ尙ホ足ラザルヲ懼レテ居ル次第アルノデゴザイマス

○川崎委員長 横川重次君

○横川委員 私ハ只今議題トナッテ居リマスル支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲

議案ノ第一ハ支那事變軍事費二十億二千二百七十萬圓ノ公債ニ依ッテ賄フテ行キタイト云フ案デアリマシテ、此際最モ適當ト考ヘラレルノデアリマス、殊ニ政府ノ説明ニ依リマスルト、大體ニ於テ其發行ノ方法モ從來ノ如ク日銀引受ノ形式ニ依リマシテ、一般經濟界ノ實勢ガ十分之ニ耐エ得ルヤウニナラナケレバ公募致サナイト云フコトデアリマシテ、此點モ現ニ非常ナル金融梗塞ニ喘イデ居リマスル經濟界ニ處スル途ト致シマシテ、最モ妥當ト信ズル者デアリマス

議案ノ第二ハ臨時軍事費ヲ特別會計トシ、且ツ事變終了マデヲ一會計年度トシテ之ヲ運營シテ行クト云フ法案デアリマシテ、是亦適當ノ處置ト考ヘラレルノデアリマス

○太田政府委員 只今大藏大臣ハ委員長ニモ申上げ、各派ノ方ニモ御諒解ヲ得マシテ、據ドコロナキ用事ノ爲メ退席致シマシタ關係上、私カラ御答申上ゲマス、前田房之助君カラ全員ノ附帶決議ヲ御申出ニナリマシタガ、政府ハ其意味ヲ體シテ御希望ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス

○川崎委員長 横川重次君

○横川委員 私ハ只今議題トナッテ居リマスル支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲

議案ノ第三ハ今次事變ノ爲メ從軍致シマシタル軍人軍屬ノ爲ニ、納稅上ノ特典ヲ與ヘントスル案デアリマス、一身ヲ鴻毛ノ輕キニ任ジテ君國ノ爲ニ忠誠ヲ致サレマスル人々ノ爲メ、後顧ノ憂ナカラシムル一助ト致シマシテ斯ル處置ヲ執リマスルコトハ當然ノコトデアアルノデアリマシテ、吾等ト致シマシテハ尙ホ足ラザルヲ懼レテ居ル次第アルノデゴザイマス

私ハ以上所信ノ概要ヲ申述ベマシテ政府ニ其實現ヲ要望致シマスト共ニ、臨時資金調整法ニ付キマシテ各派共同致シテ左ノ附帶決議ヲ付シテ、本法案外四件ニ賛成ヲス

○太田政府委員 只今大藏大臣ハ委員長ニモ申上げ、各派ノ方ニモ御諒解ヲ得マシテ、據ドコロナキ用事ノ爲メ退席致シマシタ關係上、私カラ御答申上ゲマス、前田房之助君カラ全員ノ附帶決議ヲ御申出ニナリマシタガ、政府ハ其意味ヲ體シテ御希望ニ副フヤウニ致シタイト思ヒマス

○川崎委員長 横川重次君

○横川委員 私ハ只今議題トナッテ居リマスル支那事變ニ關スル臨時軍事費支辨ノ爲

付キマシテハ、其目指ス所ノモノハ此際ノ最大必要事デゴザイマシテ、吾々ニハ滿幅ノ贊意ヲ表スル者デゴザイマス、是ガ維持實現ニ對シマシテハ飽マデ政府ヲ支持シ協力ヲ各マヌ者デアリマス、併ナガラズ

ル重大立法ニ關シマシテハ、其及ボス所ノ影響ハ實ニ甚大ナモノデアアルノデアリマスカラ、其立案運用共ニ慎重ニ慎重ヲ要シマスルコトハ言フ迄モナイ所デアリマシテ、一步之ヲ誤リマスレバ所期ノ目的ニ相反スル結果ヲ來ス場合モアリ得ルノデアリマス、凡ソ經濟界ハ活物デアリマシテ、常ニ心理的或ハ集團心理的ノ影響ハ微妙鋭敏ナル働ヲ現ハシツ、アルノデアリマスカラ、本法案ガ實際運用ニ先ダチマシテ、如何ニ深甚ノ影響ヲ國民經濟界ニ與ヘタカト云フコトハ、蓋シ思ヒ半バニ過ギルモノガアルノデアリマシテ、之ヲ以テ所謂無用ノ恐怖トシテ一言ニ閑却シ去ルコトハ到底出來ナイノデゴザイマス、勿論現下異常ナ金融ノ梗塞乃至ハ株式ノ暴落等ノ原因ノ全部ガ、此法案ノ影響ニ依ルモノト論ズル者デアリマセヌガ、其重大ナル一因デアリマスルコトハ、柄平トシテ各人ガ承認セネバナラヌ所デアラウト思ヒマス、政府ガ經濟界ニ處スル態度ガ、往々ニシテ論理ニ走ッテ現實ニ

即シマセヌ、眼前ノ現實ヲ看過シテ將來ノ幻影ヲ惧レルガ如ク、逆施倒行ノ誤ナシトハ斷ジ得ナイノデアリマス、此點ニ付キマシテハ政府ノ慎重ナル御考慮ヲ促スモノデゴザイマス

本委員會ニ於キマシテハ、大藏大臣ハ公債ノ消化ニ關シテ穩當ナル御意見ヲ發表シテ居ラレマシタガ、前議會ニ於ケル増稅案ノ提案ノ經緯ノ如キ、又議會後ニ於テ公債消化ニ關シ民間ニ働キ掛ケテ、大イニ焦慮セラレタヤウナ有様等カラ觀察致シマシテ、民間ニ於キマシテハ政府ガ根本ノ「イデオロギー」ト致シマシテ、悪性「インフレーション」ヲ防止スルト云フ一點ニ非常ニ力ヲ入レテ居ルコトヲ思ッテ居タノデアリマス、而モ事變費ノ必然的ナ膨脹ヨリ致シマスルト、公債ノ増發ハ是亦避ケ得ラレナイノデアリマシテ、政府ノ「イデオロギー」カラ考察致シマスルト、ドウシテモ政府權力ノ特別ナル發動デモアルノデハナイカト大イニ危惧シタノデアッタノデアリマス、是等ノ事情ヲ考ヘ合セマシテ、今次非常立法ヲ創建シタノデアリマスルカラ、經濟金融界ガ此法案ノ出現ニ對シマシテ非常ナル危惧ノ感ヲ持チ、現在ノ如キ金融ノ梗塞ヲ招キ、有價證券ノ下落ヲ招イタ根本ノ原因デ

アルト思ヒマシテ、此點ハ政府ガ政策樹立ニ當リマシテ、十分ニ財界ニ及ボスベキ心理的影響ト云フモノヲ御考慮フコトヲ切望スルノデアリマス、尙ホ政府ハ餘リニ惡性「インフレ」ノ發生ニ付テ危惧シ過ギハシナイカト私ハ考ヘルノデアリマス、假令二十億三十億ノ大消費ガ一方ニアッタトシマシテモ、一方ニ一般產業界ノ消費ノ減退ヲ是ト對應シテ考ヘマスルナラバ、其消費ハ、而モ現在ニ於キマシテハ、比較的部分的デアアルノデアリマスカラ、直チニ之ヲ以テ通貨ノ膨脹ニハナラナイノデアルト思フノデアリマス、一定ノ時間ヲ經テ預金、通貨或ハ其他ノ形態ニ依リマシテ、中央ニ還元セラル、運命ニアルモノト思フノデアリマス

物價ノ騰貴ニ付キマシテモ、現在一般ニ考ヘラレマスル所ハ、歐洲大戰當時ノ事柄ヲ考ヘ合セテ居ルノデアリマスガ、是等ノ歩調ニ相比シテ考フルコトハ出來得ナイノデアリマシテ、現在ニ於キマシテハ、此物價ノ變動ト云フモノモ跛行的ニ進行スルノデアリマスルカラ、所謂是ガ一般ノ惡性「インフレ」ニナリマスル迄ニハ相當ノ時間ガ掛ルノデアリマシテ、其間適當ナル「マーケット・オペレーション」等ニ依リマシテ、此

弊害ヲ十分ニ避ケルコトガ出來ルノデアラウト思フノデアリマス、扱テ此法案ノ直接ノ目的ハ、不急資金ヲ應急資金ニ轉向セシメントスルコトニ在ルノデアリマスガ、既ニ國內消費ハ非常ニ減退ラシテ居ルノデアリマスルガ故ニ、其方面カラ致シマシテモ、非常ニ經濟界ニ對シマシテノ影響ハ大ナルモノデアリマスルガ、逆ニ又一方ニ既ニ消費ガ減退ラシテ居ルノデアリマスルカラ、増産ハ起ラナイノデアリマス、既ニ法ヲ俟タズシテ自然ノ調節ガ茲ニ行ハレテ居ルノデアリマシテ、法ノ實施ニ依ッテ其多クヲ更ニ期待スルコトハ不可能ナリト思考セラレルノデアリマス、而モ將來ノ制限ヲ見越シテ、不急ノ増資増設サヘ此際計畫セラレテ居ルノデアリマシテ、是等ハ相當ノ多額ニ上ッテ居ルト考ヘラレルノデアリマシテ、本年初頭ニ於キマスル所謂見越輸入ノ如ク、爲替管理強化ガ却テ反對ノ結果ヲ齎シタト云フガ如キ奇現象ガ、此法案ニ付キマシテモ寧ろ茲ニ現ハレントシツ、アルノデアルト私ハ思フノデアリマス、更ニ資金ノ餘剩アリト假定致シマシテ、之ヲ必要産業ノ方面ニ振向ケント致シマシテモ、事業家ト金融機關トノ間ニ圓滑ナル取引ガ行ハル、ヤ否ヤト云フコトハ、此點モ一抹ノ疑ナキ

ヲ得ナイノデアリマス

次ニ戰時資材擴充ニ一刻ノ猶豫モ許サナイ現下ニ於キマシテ、若シ左様ナ事ガアリト致シマシタナラバ、是ハ百難ヲ冒シテ闘ツテ居リマス所ノ我ガ忠勇ナル將兵諸士ニ對シマシテ申譯ガナイバカリデナク、最後ノ目的ヲ達スル上ニ於キマシテ時期ヲ遅ラシメル處ガアルノデアリマス、政府ハ此法案中ニ、興業債券五億圓ノ特別發行ヲ認め、政府ガ元利ノ保證ヲ致スコトヲ規定致シマシテ、生産擴充ニ對シテ纔ニ積極的ノ態度ヲ示シテ居ルノデアリマスルガ、政府ノ意圖スルガ如キ統制下ニ於テハ、資本ノ圓滑ナル活動ヲ刺戟致シマシテ能ク生産擴充ノ目的ヲ達シ得ルヤ否ヤ、甚ダ疑問トスル所デアリマシテ、要スルニ此法律ニ於キマシテハ、餘リニ消極的方面ノミヲ顧念スルノ餘リ、積極的施設ノ缺除ヲ痛感致ス者デアリマス、而モ爲替基準維持ノ必要モ言フ迄モナイコトデアリマスルケレドモ、本案ノ如キ消極的施設ニ於テ満足スルコトハ到底出來ナイノデアリマシテ、大ニ外交的財政的手腕ニ懇ヘマシテ、海外協力ノ舉ニ出ヅルコトモ、頗ル難事デハゴザイマスルケレドモ、企テテ其遂行ニ努力スベキモノデアルト確信スルノデアリマス

要スルニ此法案ハ、政府ガ國際收支ヲ調整セント致シマシテ、却ツテ之ヲ惡化スルガ如キ結果マデ齎スヤトノ憂ナキニシモアラズデアリマスルガ、是等ガ眞ニ私ノ杞憂ニ過ギナイコトニ相成リマスルコトヲ私ハ心カラ希望致シテ居ル者デアリマスカラ、即チ本法案ノ實施ニ當リマシテハ、十分其運用ニ付キマシテ注意ヲセラレテ萬誤ナキヲ切望スル次第デアリマシテ、此爲ニ共同提案ニ依ル附帶決議三項ヲ付シタ所以デアリノデアリマス

尙ホ議案第五ノ外國爲替管理法中改正法律案ハ、管理法強化ノ爲メ時局柄當然ノコトデアルト思ヒマスノデ、唯此運用ニ際シマシテハ、實情ニ即シテ誤ナカラントヲ希望シテ置キマス、私ノ討論ハ之ヲ以テ終了致シマス

○川崎委員長 小池四郎君

○小池委員 臨時資金調整法案外四法案ニ對シマシテ、第一議員俱樂部ヲ代表致シマシテ贊成ノ意ヲ表シマス、此際一言政府ニ對シマシテ警告ヲ申上ゲテ置キタイト思ヒマス

先ヅ軍人遺族ノ救援ニ關シマシテハ、慎重懇切ニ善處セラレントヲ更メテ要求致シテ置キマス、臨時資金調整法案ニ付キマシテハ、前田委員ガ附帶決議ヲ附サレマシ

タ所ノ、産業界ノ萎縮ノナイヤウニ極力警戒サルベキハ勿論デアリマスケレドモ、此法案ヲ提出サレマシタ政府ノ態度ニ付キマシテハ、吾々ハ強チ満足出來ナイモノガアルノデアリマス、之ヲ一言ニ申上ゲマスレバ、其態度ガ不必要ニ憶病デアリ、遠慮勝チデアルト云フ點デアアルノデアリマス、例ヘテ言ヒマス、資金ノ徹底的ナル調整ヲ此時局ガ要求致シテ居リマスルニ拘ラズ、之ヲ斷行スルニ民間關係有力者ノ反對ヲ不必要ニ恐レテ居ルヤウナ點ガ看取サレルノデアリマス、其不必要ナ用意ガ本法案ニ現レテ居ルト思ヒマス、即チ本法案ノ運用ノ大部分ヲ自主的統制ニ委スト云フ態度ガソレデアルト私ハ思フノデアリマス、營利事業ニ從來カラ慣レ切ツテ居リマス金融業者ガ、從來ノ態度ヲ此際一變致シマシテ、國策遂行ノ線ニ遺憾ナク協力スルモノトハ中々考ヘラレナイト私ハ思フ、國策遂行ノ看板ノ蔭ニ隠レテ、本法案實施後モ營利ノ追求ニ汲々トラントスルコトハ、一面豫想ニ難クナイ所ダト思フノデアリマス、是ハ本法案實施ノ道程ニ於テ、將來必ズ政府ガ遭遇スル暗礁デアルト私ハ杞憂シマス、何故政府ハ資金ノ國家統制ガ時局柄必要デアルト確信致シマスルナラバ、一切ヲ國家ノ手ニ引

寄セテ、簡明直截ニ事ヲ處斷スルノ舉ニ出デナイカラ疑フノデアリマス、資金統制ノ中心ヲ二ツニ分ケルト云フヤウナ、遠慮勝チナ曖昧ナ態度ハ、斷ジテ吾々ハ與スルコトハ出來ナイト思フノデアリマス、サウ言ヒマス、政府ハ統制ノ主體ハ決シテ二ツデハナイ、一切ハ政府ニ歸一スルト言ハレルカモ知レマセヌケレドモ、併シ事實ハ民間金融業者ハ本法案實施後モ、我國經濟界ニ於ケル實力ト其人物ト云フ點ニ於キマシテハ、到底政府ノ下風ニ立ツ程弱小ナモノデハナイト思フノデアリマス、從來ノ覇權ヲ適當ニ抑壓スルコトガ、財政經濟ヲ事變ニ適應セシムル前提必要條件ダト私共ハ信ズルノデアリマス、其自信ニ滿チタ颯爽タル態度ヲ、政府ノ提案ヲ致シマスル態度ニ認メ得ナイコトヲ、極メテ私ハ今日ノ時局ニ對シテ遺憾ニ思フノデアリマス、更ニ政府ハ本法案ガ、軍ノ現下ノ行動ニ完全ナ效果ヲ舉ゲシメル爲ニ絶對必要ナリト云フ確信ノ下ニ、其運用ヲ調整委員會ニ委セルコトガ妥當ナリト先ヅ考ヘラレテ、而シテ大體ノ法律ノ根幹ヲ議會ニ提案シ、協贊ヲ求メルニ止メルト云フ肚デアルナラバ、ソレヲ其儘率直ニ議會ニブチマケテ、其ノ必要ヲ議會ニ諒解ヲ求メ

テ、率直ニ出ラレルコトガ宜カッタト思  
フノデアリマス、ソレヲ議會ヲ尊重スルガ如  
ク、尊重セザルガ如キ態度ヲ以テ臨ミマ  
スルカラ、昨日ノ審議ニ於キマシテ、許可  
事業別ノ發表ニ關シマシテ、不必要ナ紛  
争ヲ來シタノデアリマス、本案ニ限ラズ、  
政府ハ更ニ一層時局ニ處スベキ所ノ確乎不  
拔ノ自信ヲ以チマシテ、事ニ臨ムベキコ  
トヲ、此際警告シナケレバナラヌト思ヒマ  
ス、最後ニ希望ヲ一ツ申上ゲマスガ、調整  
委員會ニ於キマシテ、許可、不許可ノ事業  
ノ區別ヲ判定スルト存ジマスガ、此事業ノ  
許可、不許可ノ區別ヲ致スニ付キマシテハ、  
非常ニ複雑ナ關係ガアリマスルカラ、彌ガ  
上ニモ慎重ナ態度ヲ以テ事ヲ決セラレンコ  
トヲ深く希望申上ゲテ置キマス、以上警告ヲ  
申上ゲマシテ贊意ヲ表シマス

○川崎委員長 河野密君

○河野委員 私ハ社會大衆黨ヲ代表致シマ  
シテ、極メテ簡單ニ贊成ノ意思ヲ表示シタ  
イト思フノデアリマス、只今上程サレテ居  
リマスル五ツノ法律案ハ、現下非常時局ニ  
際シテ、必要缺クベカラザル緊急ノ法律案  
デアリ、其精神ニ於テ、戰時ニ於ケル國民  
經濟ノ安固ヲ圖ラントスル趣旨デアルト云  
フ當局ノ言明ニ信賴ヲ致シマシテ、吾々ハ之

ニ贊成ノ意ヲ表スル者デアリマス、唯二ツ  
ノ希望ヲ述ベタイト存ジマス、一ツハ臨時  
資金調整法ノ運用ニ依リマシテ、恐ラク資  
金ノ偏在ヲ來シ、中小商工業者、農村等ノ金  
融ハ甚ダ梗塞スルコトト存ズルノデアリマ  
ス、政府ハ此最モ社會ノ下積ニナッテ居リマ  
スル中小商工業者並ニ農村方面ニ於ケル金  
融ニ對シテ、特別ナル處置ヲ講ゼラレタイ  
コトヲ希望スル者デアリマス、第二ハ莫大  
ナル資金ガ放出セラレルト思ヒマスルガ、  
其結果ト致シマシテ、悪性「インフレ」ヲ招  
來スル危險性ガ甚ダ多イト存ズルノデアリ  
マス、臨時資金調整法ノ趣旨ハ、戰時資材  
ノ供給ニ不足ヲ來サナイト云フコトニ在ル  
ト存ジマスルガ、其反面ニ於テハ悪性「イン  
フレ」ヲ防止スルト云フ點ニ亦運用ノ妙ガ  
アルト存ズルノデアリマス、然ルニ本委員  
會ニ於ケル政府ノ説明ハ、第三條ニ主力ヲ  
置クカノ如キ觀ガアリマシテ、聊カ吾々ニ  
賴リナク感ゼシメルノデアリマス、悪性「イ  
ンフレ」ヲ防止スルト云フ政府當初ノ所信ニ  
邁進サレテ、此臨時資金調整法ヲ運用スル  
ニ當リマシテハ、主トシテ第二條ニ力點ヲ  
置カレ、苟モ悪性「インフレ」ヲ招來スル如  
キ虞ガアル時ニ於テハ、斷乎タル態度ヲ執  
ルト云フ決意ヲ示サレンコトヲ希望スルノ

○川崎委員長 中原謹司君

デアリマス、以上二點ヲ申述ベマシテ、各  
派ヨリ提出致シマシタ附帶決議ヲ付シテ贊  
成ノ意ヲ表スル者デアリマス

○中原委員 第二控室ヲ代表シマシテ、臨  
時資金調整法案外四案ニ贊成ヲ表スル者デ  
アリマス、此際二三ノ希望ヲ申上ゲテ置キ  
タイト思ヒマス

○川崎委員長 河野密君

ソレハ調整法案ノ運用ニ付テ、今河野委  
員ノ御話ガアリマシタ通り、今次ノ事變ノ  
漸次進ムニ從テ、跛行的ノ景氣ニナルト云  
フコトハ火ヲ賭ルヨリ明ダト存ジマス、サ  
ウシテ大藏大臣ノ御話ノヤウニ、五六箇月  
經テ日本全部ニ景氣ガ出テ來レバ宜シイ  
ノデアリマスガ、必ズ都市繁榮ニ比シテ、  
農村並ニ中小商工業者ノ悲惨ナ状態ニ陥ル  
ト云フコトハ、日露戰爭當時ノヤウナ資本  
主義ノ向上線ニ沿ツタ時トハ違ヒマシテ、  
既ニ資本主義ノ行詰リノ時ニハ、大藏大臣  
ノ仰セラレルヤウナ全面的ノ景氣ハ期待出  
來ヌト私共ハ信ズルノデアリマス、隨テ此  
點ニ付キマシテハ特ニ今河野委員ノ希望  
ガアリマシタガ、私共モ同様ノ希望ヲ付ス  
ルモノデアリマス、サウシテソレニ付テハ  
第四條ノ許可權ヲ持ッテ居ラレルノデアリ  
マスカラ、此許可權ノ適正ナ行使、適切ナ

行使ニ依リマシテ、産業方面ノ資本家ノ人  
達ニ相當ナ註文ヲ入レテ戴キタイト思フ、  
其一ツハ、何レ産業ノ擴充ガ行ハレルノ  
デアリマスガ、其際ニ都市偏重ニ陥ルコト、  
唯默ッテ置ケバ、必ズ都市ニ色々ナ工業ノ中  
心ガ集マルコトハ、是亦火ヲ賭ルヨリ明デ  
アリマス、然ルニ最近ニ於キマシテハ都市  
偏重ノ結果、餘リニソレデハ惡イト云フノ  
デ、米國アタリデハ各産業ノ地方分散、工場  
ノ地方分散ガ行ハレテ居ルト云フコトヲ聞  
イテ居リマス、飛行機ノ爆彈ノ襲來ノ的ニ  
ナルヨリモ、此際當局者ノ方ガ相當ニ注意  
サレ、自主的ニ産業資本家ガ相當全國家ニ  
奉ズルト云フ決意サヘ持テバ、工業ノ地方  
分散必シモ不可デハナイト存ズルノデア  
リマス、殊ニ部分品ノ工作機械ノ如キハ、現  
ニ長野縣邊リデモヤッテ居リマス、地方デモ  
相當出來得ラレル可能性ヲ持ッテ成績ヲ舉  
ゲテ居ルノデアリマスカラ、斯ウ云フ點ニ  
付テハ是非第四條ノ許可權ノ適用、其他法  
案ノ運用ノ上カラ、サウ云フ御著意ヲ戴キ  
タイト存ジマス、ソレカラ更ニ第十四條ニ  
アリマス割増附ノ勸業債券ノ發行デアリマ  
スガ、サウデナクテモ地方ハ金融ノ梗塞デ  
困ッテ居ルノデアリマス、若シ愛國公債ト  
云フヤウナ意味ヲ以テ獎勵サレルト、地方

デモ少シハ金ヲ持ッテ居ル人モアルノデア  
リマスガ、ミンナ其方ニ吸收サレテシマッ  
テ、實ニ悲惨ナ資金ノ涸渇ニ陥ルノデハナ  
イカト思ヒマス、承レバ軍需景氣ノ所在地  
ノ職工ノ人達、或ハ急ニ金ノ入ッテ人達カ  
ラ、サウ云フ零碎ナ金ヲ集メル目的ダト云  
フコトデアリマスカラ、其點ハ安心デアリ  
マスケレドモ、動トモスト勸業銀行ノ支  
店ヤ地方ノ郵便局デハ、自分ノ所ノ成績ヲ  
擧ゲタイ爲ニ、愛國公債ダト言ッテ無理ニ強  
ヒテ買ハセル傾向ガ今日迄アッタノデアリ  
マスカラ、此點ヲ當局ニ於カレテ十分ニ  
注意ラシテ戴イテ、サウ云フヤウナ涸渇ノ  
上ニ涸渇ヲ重ネルヤウナ難澁ヲ見サセナイ  
ヤウニ、御著意ヲ願ヒタイト思フノデアリ  
マス、ソレカラ軍人軍屬ニ對スル租税ノ輕  
減ニ付キマシテハ、洵ニ時節柄斯ウ云フヤウ  
ナ法案ハ、軍人軍屬ノ家庭ニ於テモ非常ニ  
喜ブコトト存ジマスルガ、併シ原則トシマ  
シテハ、私共是ハ肚カラ贊意ハ表シ難イノ  
デアリマス、併シ斯ウ云フ急速ノ際デアリ  
マスカラ、無論之ニ付テ異議ヲ申上ゲル譯  
デハアリマセヌ、將來ノコトニ付キマシテ、  
若シ日本ニ總動員ガアリマシテ、又今度ノ  
事變ガ不幸ニシテ擴大ラシテ、四百万ノ在  
郷軍人ガ出タトシマスルト、兵隊ノ凡ソノ

地盤ハ農村デアリマス、農村五百五十万戸  
ノ中凡ソ六割ノ在郷軍人ガアルトシマスル  
ト、三百二十万戸ガ兵隊ヲ出サナケナバナ  
ラヌト云フコトニ、數字上カラ言ヘバナル  
ノデアリマス、サウ云フ人達ノ地租或ハ所  
得稅ガ輕減サレテ、地方ニ於テモソレニ準  
ジテ公租公課ノ減免ヲヤルコトニナルト、  
地方ノ稅制ト云フモノハ殆ド成立タヌヤウ  
ナ結果ニナルノデハナイカト思フ、租稅負  
擔ノ義務ト、血稅負擔ノ義務トハ、是ハ當然  
別箇ノモノトシテ考ヘテ戴キタイ、血稅ニ  
對スル差引ト云フコトデハナイケレドモ、  
ソレノ取組ノ上カラ租稅ノ方ヲ負ケテヤル  
ト云フヤウナ考ハ、根本的ニ私ハ惡イト思  
フ、サウ云フ大キナ動員ヲ考ヘルトヤリ切  
レス、行話リガ來ルト思フ、斯ウ云フコト  
ガ例ニナツテハ困リマス、ドウカ此點將來  
ノ爲ニ能ク御考下サイマシテ、租稅體系ハ  
租稅體系トシ一方血稅ノ方ハ血稅トシテ、  
十分ソレニ酬イル別箇ノ御考ヲ研究サレテ  
行クコトガ、將來日本ノ國防ノ上カラ必要  
デハナイカト存ジマスルノデ、此點モ一ツ  
希望トシテ申上ゲテ置キマス、以上希望ヲ  
付シマシテ贊意ヲ表スル次第デアリマス

贊意ヲ表スル次第デアリマス、就キマシテ  
ハ政府ハ速ニ國家總動員ノ體制ヲ樹立セラ  
レタイ、出征軍人ノ遺家族ノ扶助及ビ援助  
ニ付キマシテハ特ニ慎重ナ考慮ヲ拂ハレタ  
イ、金融梗塞ノ現狀ニ鑑ミマシテ是ガ對策  
ヲ考慮シテ戴キタイ、以上ノ要望ヲ付シマ  
シテ贊意ヲ表シタイト存ジマス、私ハ今回  
提案セラレマシタ臨時資金調整法案外四案  
ニ對シマシテ、此法案ガ完全無缺ナリトシ  
テ贊同スル者デハナイノデアリマス、時局  
極メテ重大デアリマシテ、事急ヲ要スルモ  
ノガアリマスル爲ニ、不満足ナガラ贊意ヲ  
表スルノデアリマス、ドウカ政府ハシッカ  
リヤツテ戴キタイ、以上ノ三ツノ要望ヲ付  
シマスルト同時ニ、各派共同ノ附帶決議ヲ  
付シマシテ、茲ニ贊成ノ意ヲ表シタイト思  
ヒマス

爲替管理法中改正法律案、此四案ヲ議題ト  
致シマス、此四案ニ贊成ノ方ノ起立ヲ乞ヒ  
マス

(總員起立)

○川崎委員長 起立總員、滿場一致デ可決  
セラレマシタ——次ニ臨時資金調整法案ニ  
對シマシテ、前田房之助君ヨリ提出セラレ  
之ニ贊成ノ方々ノアリマシタ附帶決議ヲ付  
シマシテ、原案贊成ノ諸君ノ起立ヲ乞ヒマ  
ス

(總員起立)

○川崎委員長 起立總員、滿場一致可決セ  
ラレマシタ

(拍手起立)

○川崎委員長 是デ委員會ハ終了致シマシ  
タ、御苦勞デゴザイマシタ、本委員會ハ之  
ニテ散會致シマス

午後三時三十七分散會